

インターネット取引での 支払方法について

ネットを楽しく安全に利用するために



公益社団法人 日本消費生活アドバイザー・コンサルタント・相談員協会（NACS）事業



目次

1. ネット取引の支払方法
2. チェックポイント
3. トラブル事例紹介



1

ネット取引の支払方法

ネット取引の支払方法

デビットカード



電子マネー



振込



クレジットカード



現金



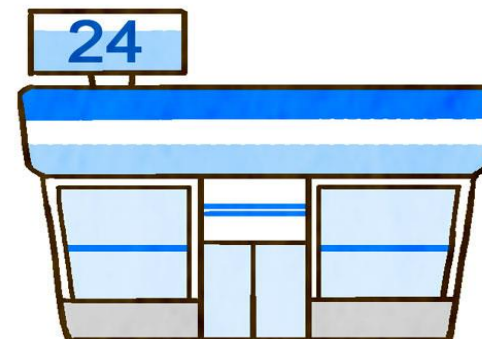
仮想通貨



キャリア決済



コンビニ払い



色々な支払方法があるのね



代金を支払う時期

1. 即時払い
2. 前払い
3. 後払い



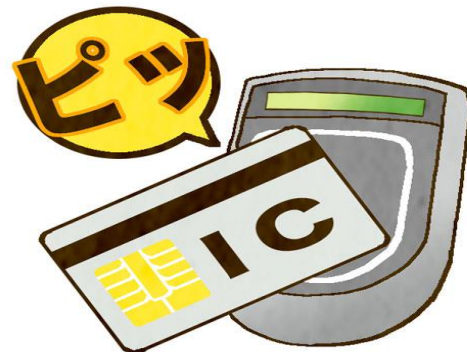
その場で支払う場合、先に支払う場合、
後で支払う場合があるのね。

即時払い・前払い・後払いはどれでしょう？

デビットカード



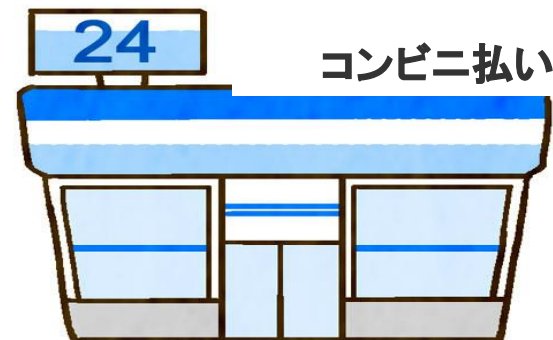
電子マネー



振込



クレジットカード



仮想通貨



即時払い

前払い

後払い

デビットカード



仮想通貨



電子マネー



振込



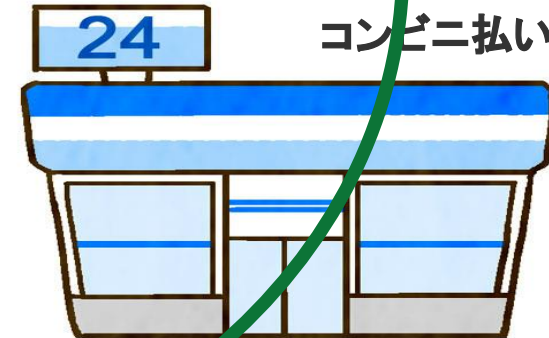
クレジットカード



キャリア決済



コンビニ払い



1. 即時払い

商品やサービスの受け取りと同時に代金を支払うこと。
代引きや、デビットカードで即支払う。



代引きで支払うときに、現金だけでなく、
デビットカードで支払うこともできるのね。

2. 前払い

商品やサービスを受け取る前に代金を支払うこと。

プリペイドカードや電子マネーをチャージするのも前払い。



プリペイドカードにチャージも前払いね。

3. 後払い

商品やサービスを受け取った後で代金を支払うこと。

クレジットカードは1～2か月後の支払い。



クレジットカードだと、確かに支払いはあとね。

代金の支払い方法

- ①振込
- ②コンビニ払い
- ③代引き（代金引換サービス）
- ④クレジットカード
- ⑤電子マネー
- ⑥キャリア決済（携帯電話会社の収納代行）
- ⑦仮想通貨

① 振込

振込とは、金融機関（銀行や信用金庫など）の口座に入金することです。一般的には振込手数料がかかりますが、インターネットバンキングなど、手数料がかからない場合もあります。



前払いも後払いも
両方あるわね。



① 振込



公式サイトで在庫切れの人気商品が
このサイトから購入できるわ。
買いたいので早速振りこもうかしら。

ちょっと待って。
買う前に確認してね。



① 振込

サイト事業者の名前と支払口座の名義が同じか
確認してね。

個人口座への振込で詐欺にあうケースが多いよ。



会社の名前は「サギカンパニー」で、
口座の名義は「モチニゲコ」だったわ。

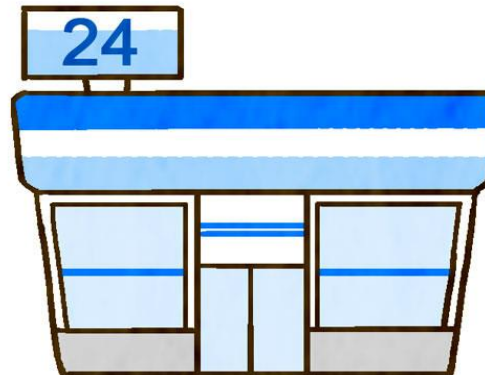
②コンビニ払い

コンビニの代金収納サービスを利用した決済方法。

ネットで商品等を購入したとき

- 画面上に表示される「払込票」を印刷してコンビニのレジで代金を支払う。
- 「払込票」の番号をメモして、コンビニ店内の機器で代金を支払う。

前払いも後払いも両方あるわね。



③代引き（代金引換サービス）

代引き（代金引換サービス）とは、商品等と引き換えに、宅配事業者に代金を支払うこと。原則、代引き手数料がかかる。



事業者の代わりに宅配業者に支払うのね。
便利ね。

覚えのない商品が代引で届いた場合、絶対に受け取っちゃダメだよ。代金を支払ってしまうと、まず取り戻せないよ。



④ クレジットカード

カードには、カード番号、有効期限、カード会社の連絡先、セキュリティコードなどが書いてあります。

これがネットで支払うときに必要な
セキュリティコードね



④ クレジットカード



後払いね

③ 消費者
代金後払い



クレジット会社が
商品代金を立て替えて、後日、
消費者のクレジットカードに
紐づいた口座から
引き落とされます。

① 販売会社
商品引き渡し



② クレジット会社
代金の立て替え払い

④クレジットカードのパスワード



「カード番号」「有効期限」
「セキュリティコード」
「パスワード」を入れるのね

パスワードを入力してください。

加盟店	: ●●●●shop
ご利用金額	: 3,150円
ご利用日	: 2019/06/01
カード番号	: 1234 5678 9012 3456
パーソナルメッセージ	: ハワイ大好き
パスワード	: <input type="password" value="*****"/>

[パスワードを忘れた場合](#)

▶ 決定

▶ キャンセル

④ クレジットカードのフィッシングに注意

本物そっくりな偽サイトから
「パスワードを入力してください」と
メールがくることもあるので、注意してね。



フィッシングって
怖いわね。

④ クレジットカードの支払回数

- 翌月一括（1回）払い（マンスリークリア）
- ボーナス一括（1回）払い
- 分割払い
- リボルビング払い（毎月一定額支払う）

リボ払って手数料が高いのね。
何にいくら払っているかわからないわ。



④ クレジットカードの明細を確認

毎月の支払金額や明細は、マイページなどで必ず確認してね。
もし、商品が届かなかった場合、すぐカード会社に連絡してほしいな。



気をつけます。

⑤ 電子マネー

- 電子マネーとは、ICカードで決済を行う。
- 電子マネーを、ネットやコンビニで買うこともできる。
- 電子マネーに書いてある番号をネット上で打ち込むと、代金を支払ったことになる。



⑤ 電子マネー

電子マネーには前払い、後払いがある。

■ 前払い（プリペイド式）

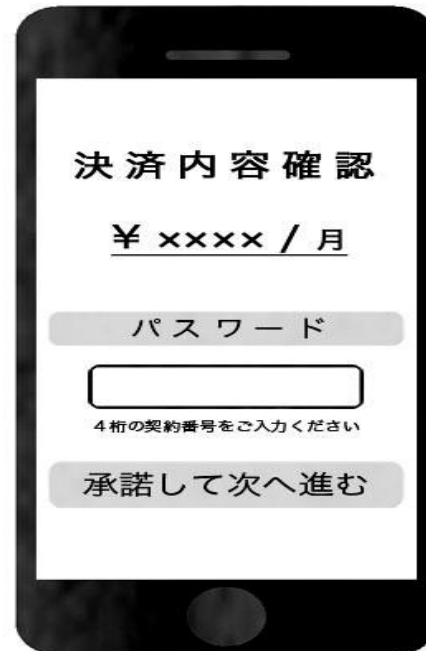
買い物をする事前にチャージした金額の中から使った分だけ引かれる。

■ 後払い（ポストペイ式）

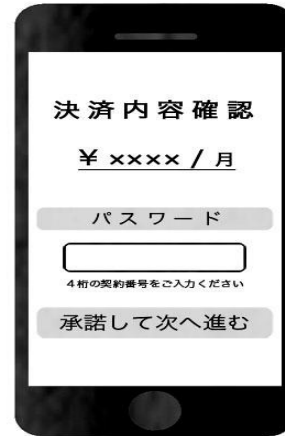
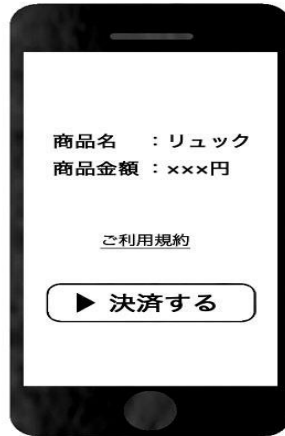
利用代金を後で支払う（振込、コンビニ払い、クレジットカード等）。

⑥ キャリア決済（携帯電話会社の収納代行）

スマホで商品などを購入した場合、
スマホの通信通話料と一緒に請求される支払い方法です。



⑥ キャリア決済（携帯電話会社の収納代行）



孫にスマホを貸したら、
孫がゲームの有料アイテムをたくさん買って、
翌月高額請求にびっくりすることがあるよ。



⑦ 仮想通貨（暗号資産）

- 仮想通貨とは、電子データのみでやりとりされる通貨。
- 不正防止のために高度な暗号化技術を用いている。
- 複数のコンピューターでデータを皆で監視しあう「ブロックチェーン」という仕組みで偽造を防ぐ。
- 「取引所」という会社に口座を開設する。仮想通貨を法定通貨と交換できる。

ビットコイン、リップル、イーサリアムなど



1. ネット取引の支払方法

⑦ 仮想通貨（暗号資産）

円やドルなどの法定通貨ではありません。

海外への送金も安くできるけれど、仮想通貨を使って支払うところはまだ少ないよ。
仮想通貨でもうかると誘う詐欺もあるので、もうけ話には気を付けてね。



2

チェックポイント

チェックポイント

- 支払い方法には、即時払い、前払い、後払いがあります。
- 入力画面、確認メール、支払明細書や振込票、レシートなどは保存しましょう。
- 支払金額や明細は必ず確認しましょう。

3

トラブル事例紹介

事例 1

インターネットショッピングの詐欺

インターネットで財布を購入した。

代金を個人口座へ振り込み、「入金を確認できたので商品を発送します」とメールがあったが、商品は届かない。

メールの返信もなく、サイトを確認すると、住所も電話番号も載っていなかった。

実在しない住所や電話番号が載っていることもあります。

地図アプリや口コミなどを参考にするとよいでしょう。

事例 1

インターネットショッピングの詐欺

現金で支払ってしまうと、
お金が戻ってくる可能性は低いよ



事例2

架空請求

スマホに、「有料動画サイトにアクセスして、未払いである。放置すると法的措置に入る。至急連絡せよ」とSMS (=電話番号のメール) が届いた。電話をしたところ、住所氏名と生年月日を聞かれ、昨年登録したアプリ代金が未納である、電子マネーで30万円支払えといわれた。

振込め詐欺です。払ってはいけません。





公益社団法人 日本消費生活アドバイザー・コンサルタント・相談員協会（NACS）事業